

令和4年度第1回運営協議会 議事録

日 時：令和4年5月17日(火)

9:15～10:15

会 場：岩手県立盛岡となん支援学校視聴覚室

出席者氏名

稲邊宣彦（社会福祉法人新生会障害者支援施設新生園施設長）

小倉茂（ふれあいランドいわて館長）

熊谷拡也（岩手県立療育センター事務局長）

野中伸悦（矢巾町福祉課長）

深野淳（矢巾町立矢巾東小学校校長）

名取泰博（藤沢自治会民生委員）

佐々木晴美（本校PTA副会長）

横澤修（本校校長）

1 開会のことば

2 校長あいさつ

昨年度までの学校評議員会に代わり、学校運営協議会を立ち上げることとなった。7名の皆様にはぜひ学校運営に力添えをいただきたい。今年度も新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、入学式等の規模縮小、校外学習の制限等ある中でのスタートとなっている。保護者の皆様の協力により幸い校内での教育活動は通常通り行うことができている。ただ、他校ではでクラスターが発生し、多くの感染者が出ている現状から登校に不安を感じている児童生徒もいる。今後とも感染対策を施すとともに、活動の工夫、職員の健康管理を続けながら学校運営をしていきたいと考えている。本日は皆様から忌憚のない御意見を頂戴したい。

3 委員紹介(自己紹介)

4 学校職員出席者紹介(自己紹介)

5 会長・副会長選出

令和4年度役員

会 長 深野淳（矢巾町立矢巾東小学校校長）

副会長 名取泰博（藤沢自治会民生委員）

6 学校運営協議会について

(1) 学校運営協議会のねらいについて

(2) 岩手県立学校における学校運営協議会の設置に関する規則

7 学校概況説明

(1) 学校概要

- (2) 学校経営計画について
- (3) 教育課程の編成について
- (4) 各学部取組について
- (5) 令和3年度外部支援との令和4年度の外部専門家活用について
- (6) 高等部進路支援の取組について
- (7) その他

8 協議

(1) 教育課程の編成：承認

[熊谷委員] AI、ICT活用と予算についてはどうなっているか。

[小宮山副校長]

予算は感染防止対策と合わせて視線入力装置配備の予算が県から配分された。視線入力装置が増え、字を書くことが難しい児童生徒でも視線で文字をみることで書字ができるようになっている。自立活動を主とする課程でもゲーム等から取り組み始めている。

技術の授業等でもコンピューターやプログラミングなど行っている。職員向けにも「春のICTまつり」と称してノウハウを伝える取り組みを行っている。

(2) 学校経営計画：承認

(3) 校舎や駐車場について

[小宮山副校長]

敷地内の限られたスペースで駐車場、教室とも狭隘である。

[熊谷委員]

駐車場に関しては、同じ敷地内にあるので、連携しながら取り組んでいきたい。職員駐車場も不足することが想定されている。障がい福祉部に要望していきたいと考えている。

(4) 第2回のテーマについて

[小宮山副校長]

新型コロナウイルス感染症の感染防止に伴い、校外での活動の機会が制限されている。各委員がもっている資源の情報提供をいただく機会としたい。

9 意見交換（各委員からのご質問・ご意見）

[稲邊委員]

朝の登校時間に職員が交通整理をする必要は感じるが、教員は授業に集中してほしい思いもある。地域のボランティアを依頼する等してはどうか。

[名取委員]

学校を理解してもらうためには、「校報となん」に加えて、もう一工夫が必要ではないか。可能であれば学校の様子を見ていただく機会があれば理解は深まる。→6/27(月)～7/1(金)「学校へ行こう週間」を設定しておりホームページで周知することとしている。

10 その他

(1) 第2回学校運営協議会の日程について

令和4年9月28日(水)午前中を予定

(2) 第2回テーマに関する情報の持ち寄りについて

11 閉会のことば